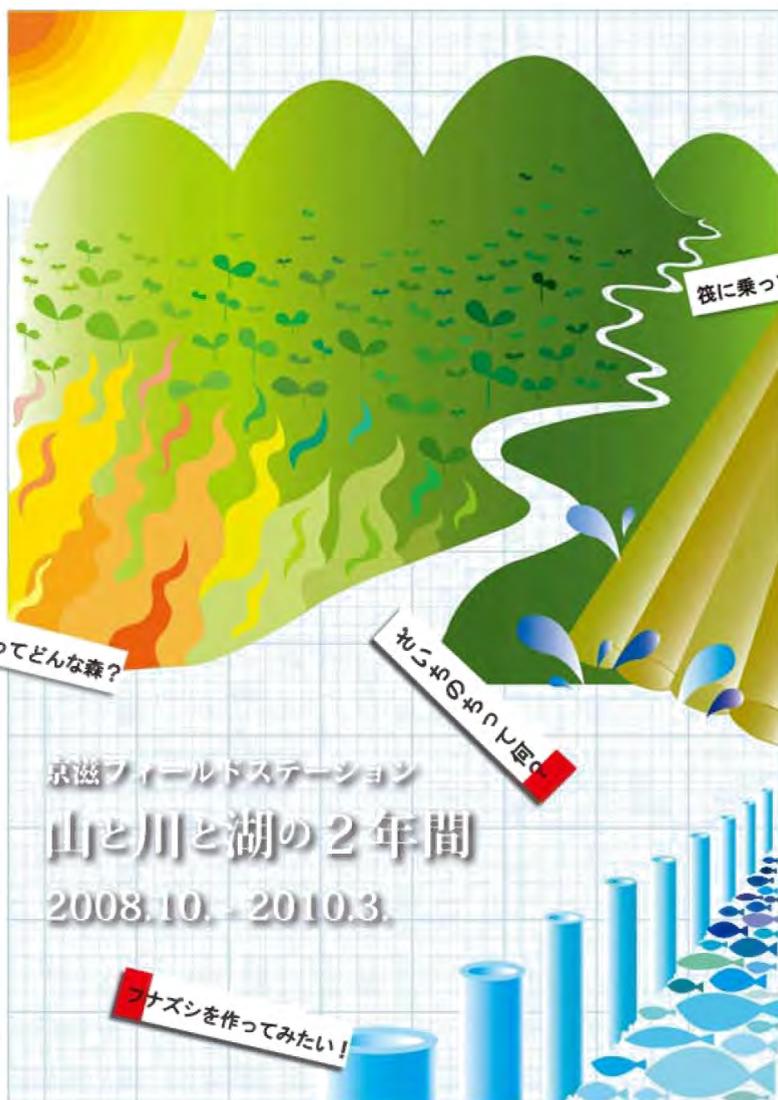


さいちのち

実践型地域研究 中間報告書



京滋フィールドステーション
山と川と湖の2年間
2008.10. - 2010.3.



京都大学 生存基盤科学研究ユニット 東南アジア研究所
「在地と都市がつくる循環型社会再生のための実践型地域研究」

ざいちのち

実践型地域研究 中間報告書

2010年3月

—在り地と都市がつくる循環型社会再生のための実践型地域研究プロジェクト—

鈴木玲治 編

東南アジア研究所 実践型地域研究推進室

生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所 サイト型機動研究 「在地と都市がつくる循環型社会再生のための実践型地域研究」

代表 水野広祐 (東南アジア研究所)
ディレクター 清水展 (東南アジア研究所)

事務局

事務局長 安藤和雄 (東南アジア研究所)
コーディネーター 鈴木玲治 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
FS 研究員 矢嶋吉司 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
藤井美穂 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所・地域研究統合情報センター)

守山フィールドステーション

代表 高谷好一 (聖泉大学)
コーディネーター
・FS 研究員 嶋田奈穂子 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
FS 研究協力者 新道正男 (農業)
北野長和 (農業)
戸田直弘 (琵琶湖漁師)
井上純作 ((株) みらいもりやま 21)
松永之和 (守山市みらい政策課・守山宿だるまそばの会会長)
協力機関 守山市

朽木フィールドステーション

代表 黒田末寿 (滋賀県立大学人間文化学部)
コーディネーター
・FS 研究員 増田和也 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
FS 研究員 今北哲也 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所・火野山ひろば)
FS 研究協力者 野間直彦 (滋賀県立大学環境科学部)
島上宗子 ((社団) あいあいネット・地域研究統合情報センター・火野山ひろば)
永井邦太郎 (摺墨山菜生産加工組合・火野山ひろば)
是永宙 (結いの里・椋川・火野山ひろば)
中嶋周 (結いの里・椋川)
宮内亮 (朽木・能家在住)

亀岡フィールドステーション

代表 石田紀郎 (京都学園大学バイオ環境学部)
コーディネーター 大西信弘 (京都学園大学バイオ環境学部)
FS 研究員 原田早苗 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
河原林洋 (生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所)
FS 研究協力者 原田禎夫 (大阪商業大学経済学部)
高橋藍子 (京都学園大学バイオ環境学部)
豊田知八 (プロジェクト保津川)

目次

巻頭言：地域の人々との協働による実践型地域研究のさらなる充実をめざして 水野広祐	
実践型地域研究に関する覚書 安藤和雄.....	1
■ 守山フィールドステーション	
守山フィールドステーションの活動概要 高谷好一.....	2
漁師のスシ桶に学ぶことー資源としての在来魚の再検討ー 嶋田奈穂子.....	3
在所の方から学ぶ野洲川流域調査 藤井美穂.....	4
■ 朽木フィールドステーション	
朽木フィールドステーションの活動概要 今北哲也.....	5
「くらしの森」を再構築するー火と水のエネルギーを活用した、源流域での生業基盤づくりー 黒田末壽・今北哲也・増田和也.....	6
研究活動の背景ー草地に注目してー 今北哲也.....	7
地域と関わっていくということー余呉での取り組みからー 増田和也.....	8
■ 亀岡フィールドステーション	
亀岡フィールドステーションの活動概要 河原林洋.....	9

近世の筏にみる「したたかさ」	
原田早苗.....	10
保津川の筏流しを通しての地域の知恵とそのつながり	
河原林洋.....	11
亀岡の農業と自然	
大西信弘・高橋藍子.....	12
■ 海外での取り組み	
海外関係の活動の経過報告	
矢嶋吉司・安藤和雄.....	13
■ おわりに	
地域の将来像をどう描くのか -2年間の活動を振り返って-	
鈴木玲治.....	14
□ 巻末資料	
1. 実践型地域研究ニューズレター「ざいちのち」	15
2. 京都大学博物館 学術映像博覧会 2009	16



ざいちのちは、
まちやむら、そこに住む人びと（=ざいち）の、
知恵や生き方（=ち）から学び、
実践する活動を意味します。



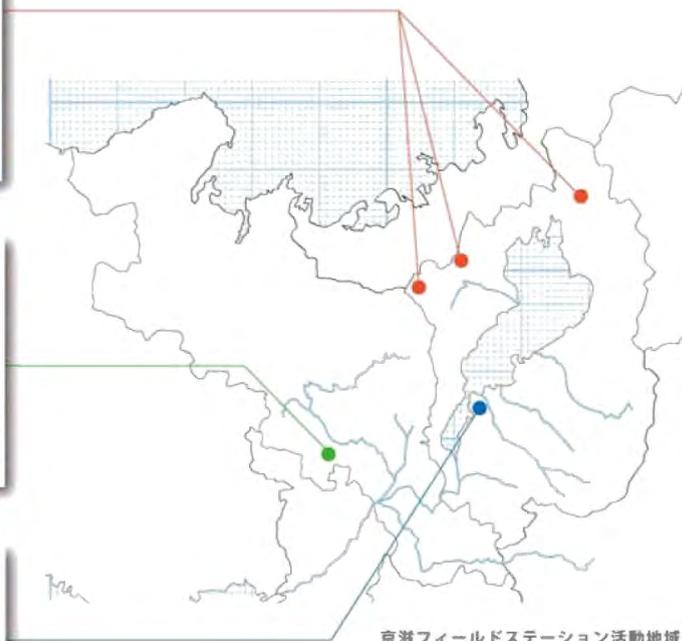
朽木 FS 余呉の焼畑



亀岡 FS 保津川の筏



守山 FS 木浜のエリ



京滋フィールドステーション活動地域